

人の姿形や見だしなみ等、形は心を表し、心は形を表します。世間では、「服装や身だしなみにだらしない人間はほかのことにも、だらしないものだ」と言われます。下線部を英語で言えますか。答えは裏面にあります。



本中だより

令和6年3月号③

墨田区立本所中学校

校長 松井 隆



教育目標 『心豊かな たくましい本中生を育成すること』

《心豊かに たくましく》

豊かな感性と思いやりの心を培う文武両道の学力向上校を目指します。本校は、人間尊重の精神と社会貢献の精神を基調として、知徳体の志ある人間教育を眼目に、品格ある学校、静かな学校、きれいな学校、そして、今までできなかったことができるようになる学校を具現化します。そこで、持続可能な知識基盤社会において活躍し幸福な百年人生を実現するとともに、心豊かな人間性とたくましく生き抜く力をもった本中生を育成していきます。そのためには、次の3つの言葉を要とします。

改革;自己改革の情熱と、向上し挑戦する心

真理;真実を学ぶ心と、誠実な心

和合;和みのある豊かな感性と、思いやりの心

校訓 『学びあう』

百年人生で生涯学習の時代です。学びあうことは、可能性を開花するとともに、どんな困難をも克服して、明るい社会と幸福な人生につながります。 墨田区立本所中学校

耳の痛いことを言ってくれる人を大切に

修了式です。通知表をもらいます。通知表には、各担任からの所見が書かれています。その言葉をよく噛みしめ、自分が更に成長するための糧にしてください。

ところで、昔、昭和のある落語家の師匠のところに、新聞記者が取材にきました。そのインタビューの中で、新聞記者が、「将来、有望なお弟子さんというのはどんなお弟子さんですか。」と尋ねました。すると、その師匠は、「たとえ、初めのうちは、落語を覚えるのが遅かったり、不器用だったりする弟子でも、自分にとって、耳の痛いこと、苦言を言ってくれる人を大切にする弟子は、

とても有望な弟子だ。」と答えていました。

21世紀の時代、先生が生徒の良いよいところを、認め励ましてくれることは多くあります。それは、それで有難いことですが、短所を指摘するとか、苦言を呈してくれる先生はあまりいません。叱ってくれる先生もなかなかいませんし、まして、誰かに叱られたりすると、大概の生徒は、嫌になり、意欲を失ってしまう風潮があるので、なかなか耳の痛いことを指摘してくれる先生がいないのだと思います。しかし、自分にとって耳の痛いことを言ってくれる先生を大切にする生徒は、

大いに伸びます。更に、大人になった時、耳の痛いことを言ってくれる人のことを素直に受け入れ、自己改革していく人は本当に強い人ですし、実力が付く人です。

学業において、先生のアドバイスや苦言を、「はい」という気持ちで受け止め、努力できる人はどんどん伸びていきます。今までできなかったことがどんどんできるようになります。「はい」という素直な気持ちを大切にすることです。ただし、二十歳になったら「いいえ」とはっきりと言えることも必要です。このことを、全本中生に期待しています。

【校長講話抜粋】

○4月の主な予定をお知らせします

- 5日(金) 春季休業日終
8日(月) 前期始業式(午前授業)
9日(火) 新入生オリ・リハ
10日(水) 入学式準備
11日(木) 入学式
12日(金) 教育相談①
新入生オリエンテーション
15日(月) 全国学力調査(3)
(質問オンライン)
教育相談②
16日(火) 教育相談③
17日(水) 区中研総会(午前授業)
尿検査1次、身体測定
18日(木) 全国学力・学習状況調査
(3)(国・数)

〔4月の主な予定の続き〕

- 19日(金) 教育相談④、
生徒個人写真
尿検査1次(予備日)
20日(土) 土曜授業日①
修学旅行保護者説明会(3)
保護者会
PTA専門部会
22日(月) 全校朝礼
23日(火) 墨田区学力状況調査
25日(木) 避難訓練
歯科検診(2, 3)(AM)
26日(金) 離任式
29日(月) 昭和の日
30日(火) 内科検診(2)

◎Society(ソサエティ)5.0の情報安全に備えて

これからの社会での情報の危険性に鑑み、中学校段階では、本校はSNSをしないことをルールとしています。しかし、卒業後、高度情報社会の大波を受けることは必至です。そこで、情報安全のための心構えや身構えを、今からしっかり作っておく必要があります。次のことに留意しトラブルを防止しましょう。

その1、まざらわしい言葉を使わない インターネットやSNSは、直接話さないで、相手の意図が伝わりにくい。そのため、普段から言葉を正しく使う習慣を身に付け、十分に気を付けましょう。

その2、文章を考えてから送信する 一時の感情に任せて情報発信をしてしまうと、取り返しがつかなくなる場合があります。文章を送る際には少なくとも読み直しをするなど、『ゆとり』をもちましょう。

その3、保護者とのルールを作る インターネット、SNSのトラブルは、未成年者だけでは解決できない場合があります。危機回避の点からも、普段から保護者とよく話し合い、しっかりとしたルールを決めましょう。

その4、既読無視されても気にしない 既読無視は、相手を傷付け精神的なストレスにつながる場合があります。しかし、相手にもいろいろな事情があることを頭に入れて冷静に対応していきましょう。以上のことをしっかり考えて、トラブルに巻き込まれないようにするため、正しくインターネットを使う心構えや身構えを養いましょう。

◎インターネットを使う上でも**人の悪口を言わない・だまされない**ことが肝心

◎いじめは、いつでも誰にでも起こり得ることを前提とし24時間対応のいじめ電話相談窓口が開設されています。すみだスクールサポートセンター **電話03-3613-0127**です。いじめ問題に関する相談ができます。勇気を出して相談をしてください。さらに、『どんな小さなことでも心配・不安・悩みがある時は一人で悩まず、相談しましょう』「TOKYOほっとメッセージチャンネル」(<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>)にも相談できます。

A man who is careless and untidy about his clothes and personal appearance is often careless about other things.

〔服装や身だしなみにだらしない人間はほかのことにも、だらしないものだ〕